


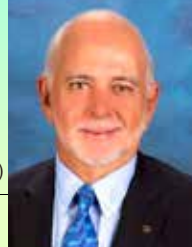


事務所：長野県伊那市西町 5016-2 電話 0265(76)5858 例会日：毎週火曜日 例会場：海老屋料理店 0265(72)2158  
 会長：唐澤 稔 副会長：清水吉治 幹事：平澤 理 公共イメージ向上委員長：宮下 健



2018-2019 国際ロータリーのテーマ  
**インスピレーションになろう**  
 BE THE INSPIRATION

2018-2019 RI会長  
 バリー・ラシン  
 パハマ  
 (ニュープロビデンス島)



**第1489回例会 平成31年4月23日(火)**

■ 点 鐘 12:30

■ ソング 我等の生業 平澤理ソングリーダー



■ ゲスト・ビジター紹介 ・2019学年度 米山奨学生 金根様

■ 会長談話 唐澤稔会長



東京武蔵府中ロータリークラブ様より「30周年記念のタペストリーセット」を50セットいただきました。記念として皆様にお配りしました。お持ち帰り下さい。ここの所ニュースで悲惨な交通事故が報道されています。青信号の横断歩道でも「安全」とは言えず、暴走車両の原因はまだ分かっておりません。県下でも4月に入り5名がお亡くなりになっています。陽気も暖かくなり気が緩むと思います。またGWの10連休が始まります。お車の運転には十分に気を付けて下さい。

さて、昨日は県内市町村議選の当選者の発表がありました。若い新人の方が上位当選者に増えております。時代の流れを感じると共に、軽井沢町議選では定数16に対して17人が立候補し、得票数が16番目ながら法定得票を満たさず、公職選挙法の規定で落選と言った候補者が出ました。県内の市町村議選での同様の事例について、県選管では聞いたことがないそうです。

■ 米山奨学生紹介

・金根さんの紹介 鈴木一比古カウンセラー



金根さんは2年前当クラブで支援留学生として支援させて頂いていますので、皆様も顔はご存知かと思えます。改めて紹介しますと、金根さんは中国出身の1991年3月8日生まれで現在28歳です。一年間宜しく願いいたします。

・金根さん挨拶



こんにちは、金根と申します。2年前のご支援で安心して無事に卒論を完成させて頂きました。有難うございました。今は信州大学農学部の大学院で北海道のミズナラ林の樹冠の長期動態を研究しています。修士2年生で再び米山奨学生としてのご支援を頂き研究に専念出来る事、とても嬉しく思います。本当に有難うございます。

## ■ ニコニコボックス

- ◆唐澤 稔 米山奨学生 金根さん、ようこそ。歓迎致します。
- ◆平澤 理 金根さん、いらっしゃい。1年間楽しくやりましょう!
- ◆井上 修 委員会報告します。素晴らしい内容です。池田さん茶化さないように!
- ◆唐澤 千明 先日のゴルフコンペお疲れ様でした。3位入賞まではニコニコですね。  
矢島 宏  
宮澤 友浩

## ■ 幹事報告 平澤理幹事 幹事報告は別紙をご覧ください。



## ■ 委員会報告

### ・4月20日（土）米山奨学生オリエンテーションの報告 鈴木一比古カウンセラー



#### ○委員会の目的・目標

- ・ポリオ撲滅を達成する為、ロータリー・ロータリアンが果たしている役割を広く伝える。
- ・米山奨学制度がこれまで果たしてきた価値、これから果たすべき価値についてロータリアンに良く理解して頂き、寄付の増進につなげたい。

#### ○米山記念奨学事業の特徴

- ・日本と世界を結ぶ「架け橋」と成り、ロータリー活動の良き理解者と成る人材を育成する。それが米山記念奨学事業の使命です。

#### ○個人平均寄付額

- ・個人平均寄付額は16,068円と前年の15,435円より増加しました。

### ・4月21日（日）第26回インターアクト地区研修・協議会の報告 井上修青少年奉仕委員長



伊那中央ロータリークラブ出席者

地区インターアクト委員 矢野昌史会員、下井達典会員、青少年奉仕委員長 井上修

〔日時〕 2019年4月21日 9：30受付開始 15：30終了

〔場所〕 松本市勤労者福祉センター

〔ホスト〕 下伊那農業高校IAC 飯田東ロータリークラブ

出席者 80余名 下伊那農業高校(16名)、伊那西(7名)、他数校 他ロータリアン

2600地区インターアクト脇田委員長 研修Ⅰ

全世界・ロータリークラブ3万 会員120万人 インターアクトクラブ2万 46万人

議事①ロータリークラブ交換留学生の発表 白馬高校 アルゼンチン ハンガリー、フランス短期の3  
か月。一度はかかるホームシックを乗り越え立派に留学を完了

議事②日本に留学してる生徒達との(アメリカ2名、ドイツ)パネルディスカッション  
やや進行に難あり。旨く会話にならず。

議事③分科会1：国際理解を深める為に何が出来るか  
分科会2：各クラブの奉仕活動から学び、考えよう  
(まとめ)集合して代表者が論議内容を発表。

課題点 次回開催 2020年度 4月19日(日) 松本勤労者福祉センター  
ホスト 伊那西高等学校 伊那中央ロータリークラブ

- ①最初のインタラクティブの歌の音声が出ず
- ②来賓・及びロータリアンの紹介 30名程 名前・役職の間違い5件 必要か？
- ③因みに下伊那農業高等学校のIAC紹介は一切の間違いなし。
- ④分科会他、発表者のパソコン立上げに時間が掛かった。20分前に来て頂きリハーサルで解決出来る  
筈。
- ⑤全体の時間を・・・一時間半圧縮出来る筈。
- ⑥駐車場の確保の徹底・誘導が出来ていなかった。同会場の駐車台数が少なく到着時に満車。有料に  
入れた後、同駐車場内に確保している事が分かり移動。



## ■ 出席報告

会員数47名 出席免除会員5名 長欠会員2名 本日出席者24名 事前メイク6名  
出席率75.00% 前回出席率 修正なし

## ■ 地区研修・協議会の報告 (前回の続き)

### ⑥社会奉仕部会 下井達典次期職業・社会奉仕副委員長



第1回本会議で古川ガバナーエレクトより次期「RIのテーマ・計画・目標」等が紹介されました。続いて2600地区の次期「地区標語・活動方針・活動計画・活動目標」等も発表説明されました。(詳細は省略・月信等を参照ください)

(標準的なRCでは職業奉仕と社会奉仕は独自の委員会ですが、当クラブは事情により職業・社会奉仕委員会となっています)

部会では前述紹介や発表に基づき次の説明がありました。

- 1.地区活動目標⑦マイロータリーへの登録ービデオにより登録手順の説明がありました。多くの会員に加わってほしいとの狙いです。
- 2.地区活動計画②人脈を広げて自分の生活を豊かにする一休憩時間を数回とり参加者が名刺交換をしました。
- 3.地区活動計画②研修を通じてロータリーを知る一白馬RCによる「交換学生スキーの集い」の積み重ねが紹介されました。
- 4.地区活動計画②研修を通じてロータリーを知る一駒ヶ根、塩尻北、中野RCによる社会奉仕活動が発表されました。詳細は略

この部会では各RCに事前に社会奉仕活動内容を纏めて提出するよう依頼があり当クラブも提出しています。

※注意点一次年度社会奉仕部会に参加される方は名刺をたくさん用意して臨んでください。

### ⑦青少年奉仕部会 井上修次期青少年奉仕委員長



出席者は概ね50名。四つの小委員会(青少年交換 インターアクト ロータアクト ライラ)の各委員長から新年度の事業予定と課題の発表があった。地区の活動に2620地区の(山梨)竹内洋子さんを招き、(交換留学生でブラジルに行った経験あり。今は事務局勤務)前任者の若林氏の後任、箕輪の藤澤久美子新委員長と一緒に活動する。問題はロータアクト。県内は伊那のクラブが閉鎖され、6クラブ、

46名の活動になり先細りが懸念される。今後、四部署(青少年交換 インターアクト ロータアクト ライラ)の合同の活動などが検討され現実味を帯びてくる。桑澤委員長から年齢の見直し、ライラ等という名前も見直しや、年齢、インターアクト(12歳～18歳)、ロータアクト(18歳～30歳)、青少年交換とライラは全年齢(殊更 ライラは一年の留学の後、終生ロータリーに奉仕する義務を負うとか)等の見直しも必要と提言があった。

※クレーム 松本の事務局の対応が遅く、直近に会議の通知が来ることがある。

### ⑨米山記念奨学部会 鈴木一比古次期米山記念奨学会委員長



米山奨学制度がこれまで果たしてきた価値、これからも果たすべき価値についてロータリアンに良く理解いただき、それを寄付の増進につなげたい。普通寄付と特別寄付を合わせて20,000円以上を目指す。

○地区委員より

熊谷健次期地区ロータリー財団委員



地区研修・協議会のロータリー財団部会に参加してきました。私の属する委員会は「財団資金管理会計小委員会」といい、地区補助金事業が適正に運営されたかを審査する委員会です。18～19年度の伊那中央ロータリークラブの地区補助金事業は適正に行われていました。今年度も宜しくお願い致します。

ガバナーエレクトの古川静男さんは、同じ司法書士仲間なので、何か要望があれば熊谷を通していただいで結構です。



伊勢ガバナーの講和



伊那中央ロータリークラブの観客



国際ロータリー-2600地区 2019年～2020年度の地区研修・協議会 手に手つないでー

■ 点 鐘

13:30

次回例会

5月7日(火) 点鐘 12:30 場所 海老屋料理店  
・理事会報告